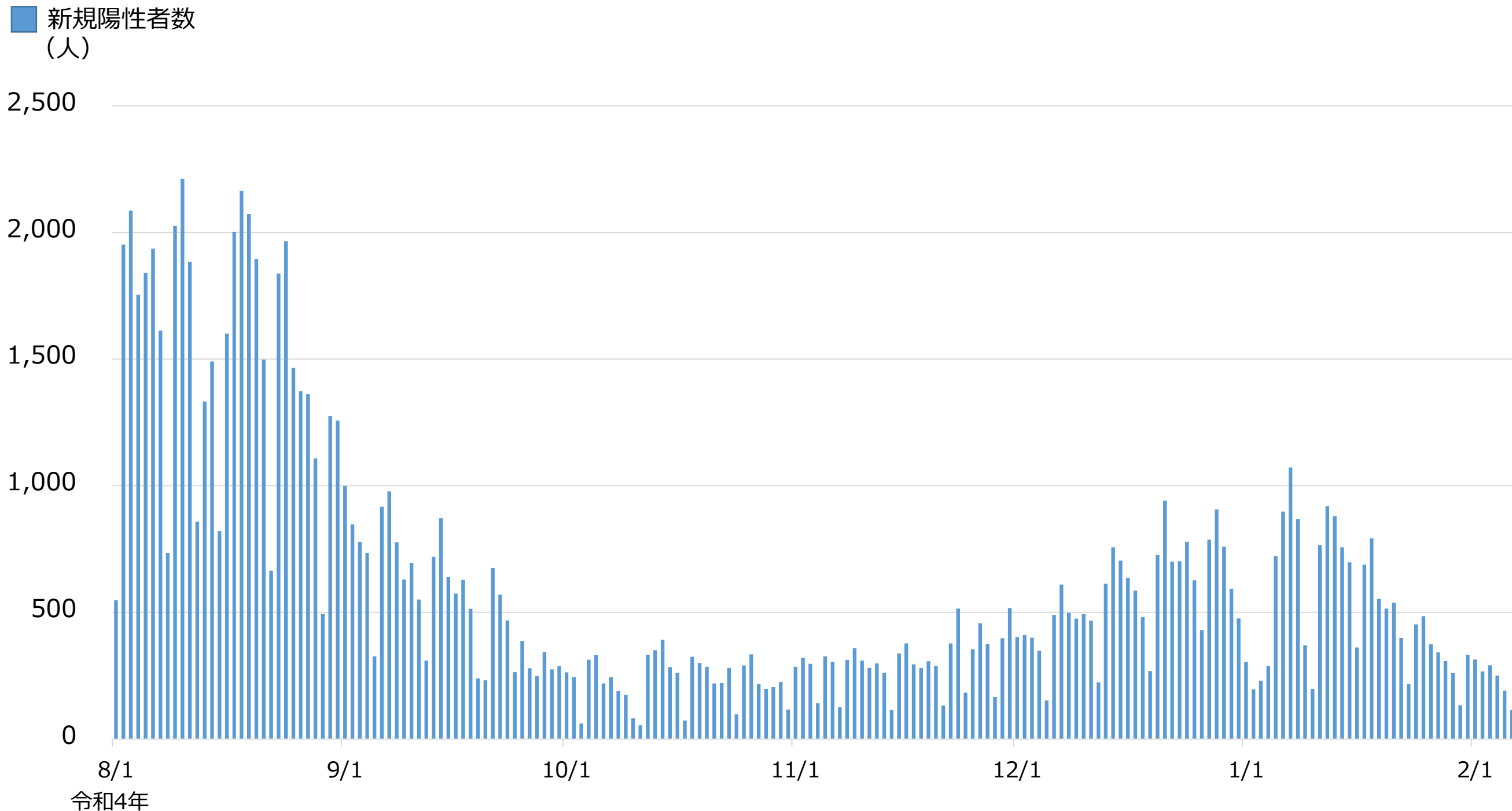


新型コロナウイルス感染症に関連する取組について

令和5年2月8日

堺市 保健所 感染症対策課

新規陽性者数の推移



※本市では、国による新型コロナウイルス感染症の全数届出の見直しにより、令和4年9月27日以降、堺市内の医療機関から保健所に報告される陽性者数を公表してきました。**令和5年1月13日公表分からは、医療機関を受診せず自己検査で陽性となる方が増加している現状を踏まえ、自己検査の陽性者（堺市に居住しており、大阪府「陽性者登録センター」へ登録された方）も陽性者数に含めて公表しています。**

新規陽性者数と前週同曜日比の推移

日	月	火	水	木	金	土
1/15	1/16	1/17	1/18	1/19	1/20	1/21
698	361	688	792	553	515	538
0.80	0.98	3.47	1.03	0.60	0.59	0.71
1/22	1/23	1/24	1/25	1/26	1/27	1/28
399	217	453	485	374	342	308
0.57	0.60	0.66	0.61	0.68	0.66	0.57
1/29	1/30	1/31	2/1	2/2	2/3	2/4
260	133	333	314	267	291	250
0.65	0.61	0.74	0.65	0.71	0.85	0.81
2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10	2/11
191	115	-	-	-	-	-
0.73	0.86					

月日
新規陽性者数（人）
前週同曜日比

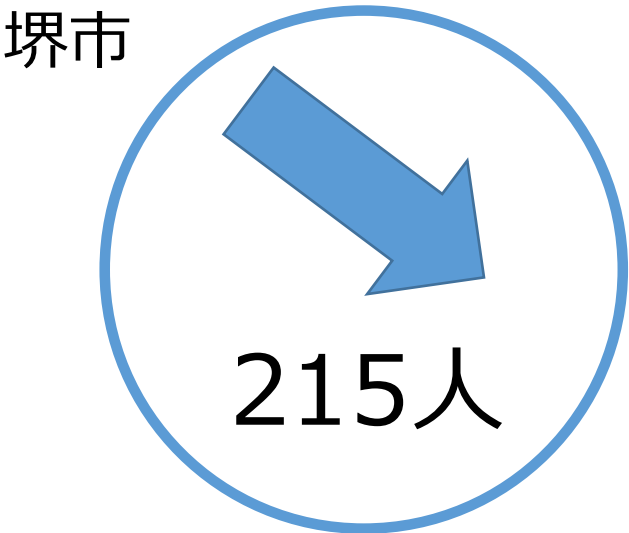
※本市では、国による新型コロナウイルス感染症の全数届出の見直しにより、令和4年9月27日以降、堺市内の医療機関から保健所に報告される陽性者数を公表してきました。令和5年1月13日公表分からは、医療機関を受診せず自己検査で陽性となる方が増加している現状を踏まえ、自己検査の陽性者（堺市に居住しており、大阪府「陽性者登録センター」へ登録された方）も陽性者数に含めて公表しています。

堺シグナル・モニタリング

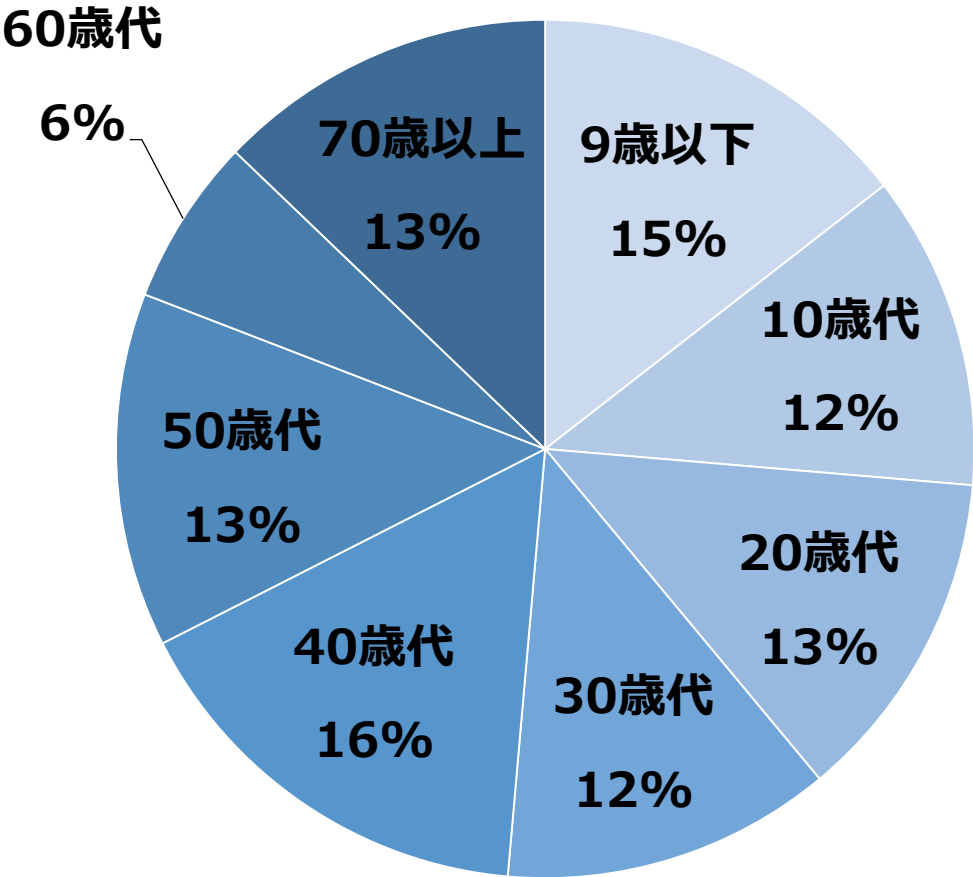
○2月6日現在

直近1週間人口10万人あたり新規陽性者数

直近1週間の新規陽性者年齢構成割合



	1/31	2/1	2/2	2/3	2/4	2/5	2/6
堺市	273	252	239	233	226	218	215
大阪府	287	263	254	245	233	224	221



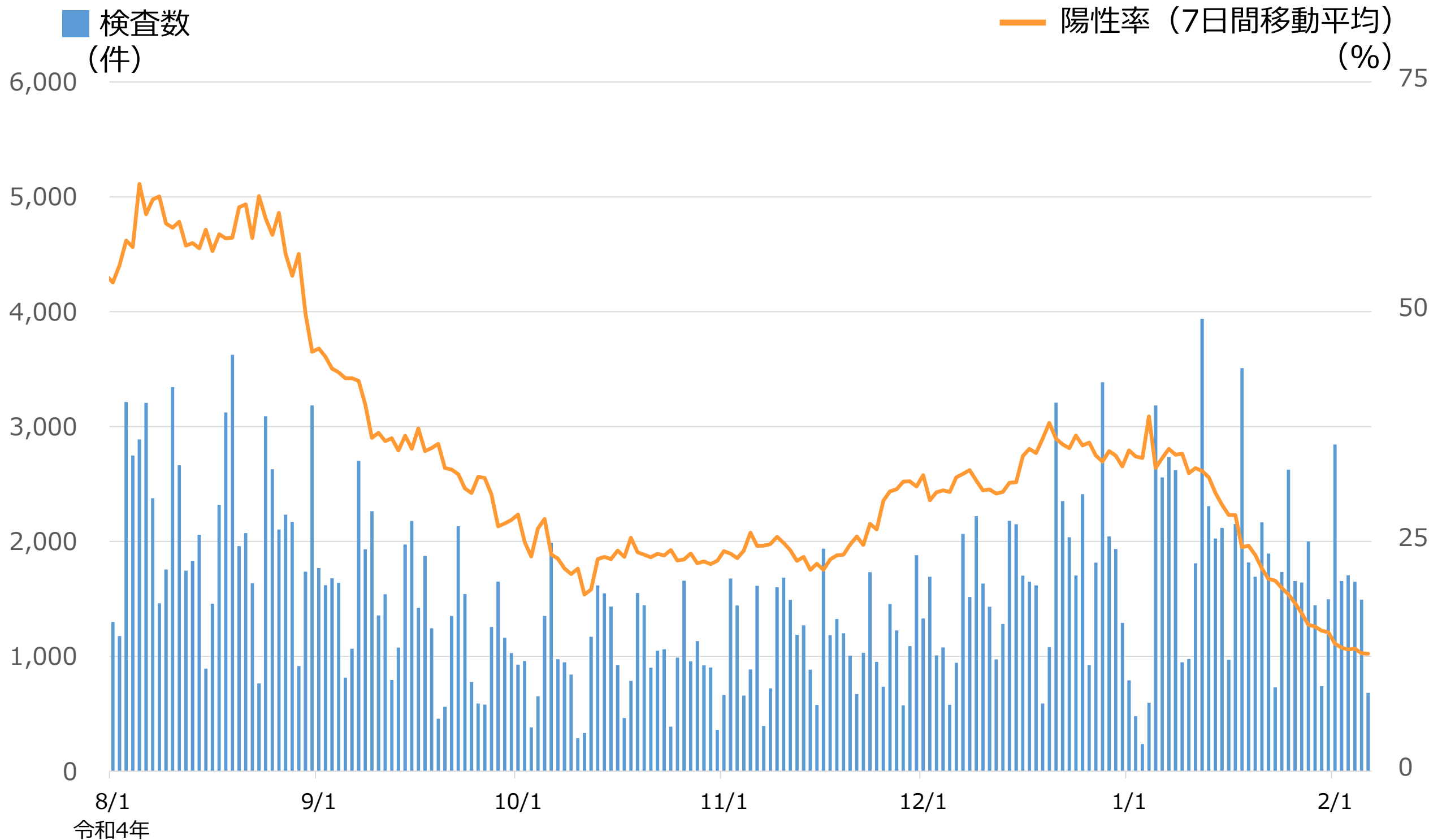
※上記矢印は、当日と前日の指標（直近1週間人口10万人あたり新規陽性者数）を比較した場合の増減傾向を表しています。

※直近1週間新規陽性者年齢構成割合は、小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※直近1週間人口10万人あたり新規陽性者は、小数点以下を四捨五入しています。ただし、0.5未満は1とし、0の場合のみ0と表記しています。

※本市では、国による新型コロナウイルス感染症の全数届出の見直しにより、令和4年9月27日以降、堺市内の医療機関から保健所に報告される陽性者数を公表してきました。令和5年1月13日公表分からは、医療機関を受診せず自己検査で陽性となる方が増加している現状を踏まえ、自己検査の陽性者（堺市に居住しており、大阪府「陽性者登録センター」へ登録された方）も陽性者数に含めて公表しています。

陽性率と検査数の推移



※陽性率は、市内医療機関及び保健所等が実施した検査で判明した陽性者数と市内医療機関及び保健所等が実施した検査数を基に算出しています。抗原検査キットによる自己検査の検査数は把握できないため、検査数には自己検査数を含めていません。

入院者数の推移



重症者数の推移



第8波への備え（方針）

- 今冬は新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザが**同時に流行する可能性**

堺市の発生予測：コロナ3,100人/日、インフルエンザ2,300人/日
(大阪府推計を人口比で算出)



感染者は第7波を大きく上回り、保健・医療療養体制のひっ迫

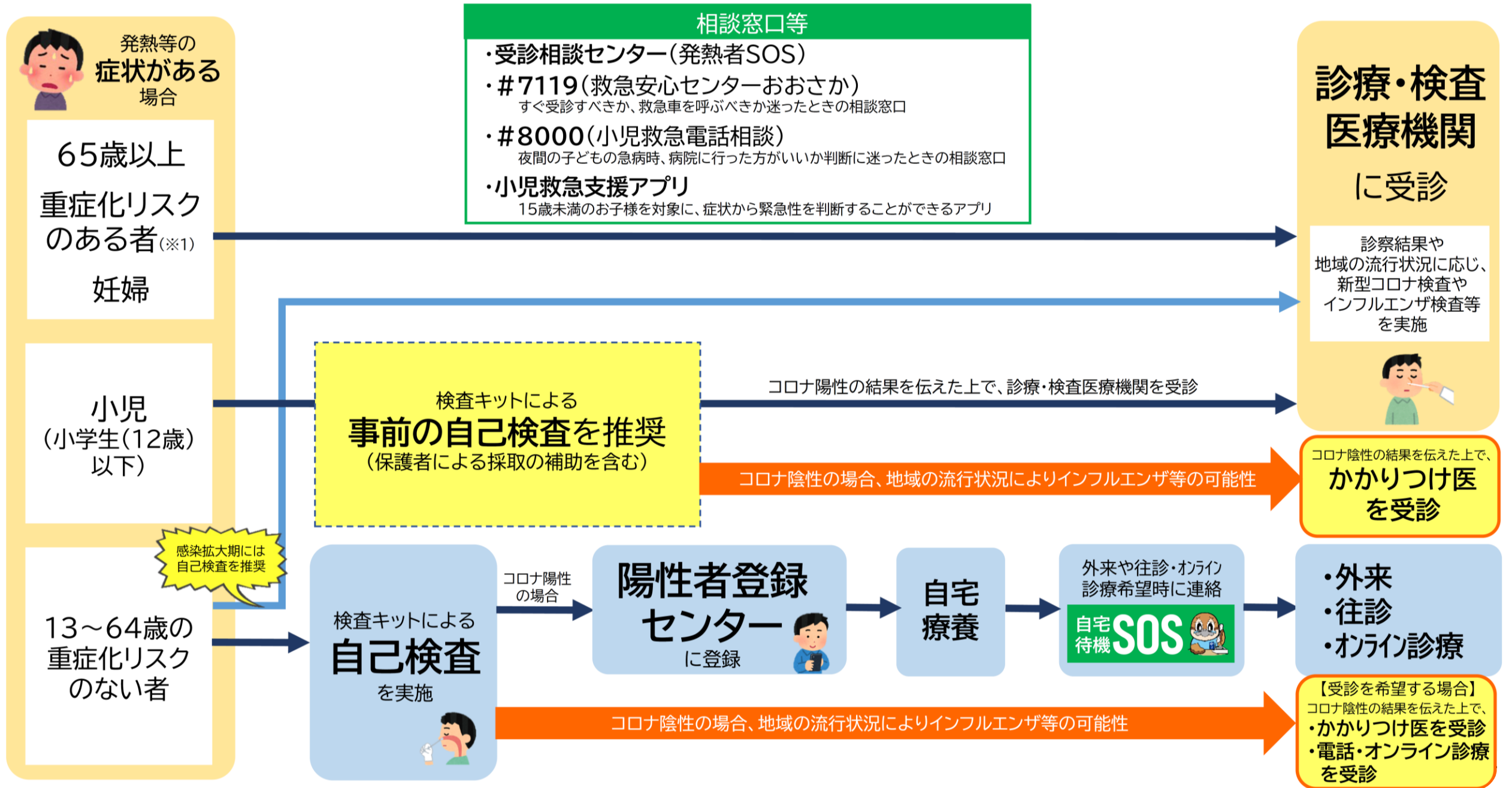
対策1

医療・療養体制の強化

対策2

「事前準備」「情報確認」「感染対策」の徹底

大阪府における医療療養支援フロー



医師会、医療機関との連携

基本方針

重症化リスクのある方（高齢者等）に適切な医療・療養を提供

- インフル・コロナの同時流行（年末年始を含む）に備えて医師会・医療機関と認識を共有
- 発熱外来をはじめとする外来医療体制について、さらなる強化・重点化

■ 年末年始の体制		12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3
		木	金	土	日・祝	月	火
大阪府自宅待機SOS		24時間受付（大阪府陽性者登録センター登録後） 健康相談、往診、オンライン診療、宿泊療養、パルス配付、応援パック					
保健所		24時間対応 受診相談センター：健康相談、受診案内等 自宅療養者支援：入院・受診調整、往診、健康管理、パルス配付、応援パック					
医療機関	泉北急病診療センター	午前10時～午後5時					
	こども急病診療センター	午前10時～午後5時					
	市内医療機関	約30か所開設（診療検査医療機関は、大阪府HPで随時変更し公表予定）					

第7波と第8波への備えの比較（保健所体制）

陽性者数	第7波 2,212人発生時 最大体制	第8波 3,100人発生 想定
人員体制	所属70人 応援32人 保健師等専門職 21人 事務職 局内 11人 人材派遣92人	所属82人 応援21人 保健師等専門職 21人 人材派遣 98人 委託 30人
合計	SMS活用・療養証明電子申請 医療機関のHER-SYS入力率向上	全数届出見直し LINE・WEBコロナ相談開始 事務処理委託
	194人	231人
執務室	○本館6階フロア ○本館3階大会議室 ○本館3階会議室	○本館6階フロア ○本館9階会議室 ○本館3階会議室 ○本館3階大会議室

高齢者・障害者施設等への支援策

■ ワクチン接種の促進

- ・接種間隔の短縮（3か月）に伴い、4回目接種に引き続き、入所者の速やかなオミクロン株対応ワクチン接種を促進。
- ・「施設用報告システム」入力を促進して接種状況を把握
- ・ワクチン接種を希望する入所者に速やかに接種が行われるよう働きかける。

■ 療養に関する支援

	取組など
高齢者施設等 障害者施設等	施設内療養を実施する高齢者施設等に対して支援金を支給 ・施設内療養者1人当たり1日につき3万円（最大15日）
	感染拡大防止コーディネーター派遣 ・陽性者が発生した施設等に対し、感染拡大を防ぐため必要に応じてコーディネーターを派遣
	施設内消毒補助 （上限額:1事業所当たり100万円） ※年度ごとに1回のみ ・クラスター感染が発生した施設の消毒に要する経費について補助
	サービス継続支援に対する補助 （上限額:サービス種別ごとに設定） ・施設等に対して、通常のサービスの提供では想定できないかかり増し経費について補助
高齢者施設等	高齢者施設に対し早期退院受入れ支援金を支給 （1人当たり20万円） ※何回でも可能 ・病床ひっ迫期において、療養期間終了日以前に退院した同施設入所者を受け入れた場合に支給
障害者施設等	陽性者等の療養場所確保に対する補助 （上限額:1月当たり20万円） ・民間賃貸住宅等を賃借し、陽性者等の療養場所として使用した場合の家賃等の経費を補助

第8波に備えた医療・療養支援策

	取組など
医療体制	新型コロナ・インフルエンザ同時流行に備えた発熱外来の整備 ・休日等（12/29～1/3含む）発熱外来の強化 市内医療機関の協力を得て、休日等であっても市内複数個所で医療提供が可能
	往診協力医療機関・民間事業者を活用した高齢者施設等への往診体制の整備 ・市内医療機関に対して高齢者施設等への往診協力を依頼 ・医師、看護師が施設や自宅等に陽性者が出た場合に早期治療に訪問 ・年末年始の感染拡大に備え、専用に往診1チームを追加で確保
療養体制	高齢者施設・障害者施設等の施設内療養支援 入院が必要でない施設入所者に対して、事業者が施設内で必要なサービス提供体制を維持し、適切な療養体制が確保できるよう、必要医療物資や支援金などの支援
	多数の自宅療養者へ対応するための療養支援体制の強化 ・自宅療養等応援パック調達・配送体制の増強（調達・配送事業者の更なる確保） ・電子申請による申し込みの円滑化、業務効率化による円滑な配送体制の構築
保健所体制	SNS等を活用した問い合わせ対応の効率化 ・LINEコロナ相談、WEBコロナ相談を活用した問い合わせ対応の効率化、利便性の向上
	患者搬送体制の強化（民間事業者の更なる活用） ・感染拡大期は、患者監視装置、ストレッチャー等の資器材を備えた車両4台を確保して移送体制を強化

普段からの備え

感染拡大に備えて事前の準備を

準備1

感染が拡大する前にワクチンの接種を検討

ワクチンの早期接種のご検討を！

準備2

セルフチェックのための新型コロナ抗原検査キットを確保

取扱い薬局・薬店で薬剤師に相談し購入（インターネット購入可）
国が承認した検査キットを選び、早めに準備を！



医療用



一般用



※検査キットの多くは製造から
1年以上使用期限があります。

準備3

自宅療養に必要な体温計や解熱鎮痛薬、食料品等を確保

食料は一週間程度分が必要！



「情報確認」手段の更なる充実

課題

第7波では過去最大の感染拡大により陽性者が多数発生

⇒ 保健所や「受診相談センター」への電話がつながりにくく、市民の不安等が増大

⇒ 頻回に変更される国の制度や多量の情報に困惑する方も多数



新型コロナに関する各種情報を確認する手段を更に充実

① スマホ・インターネットを活用した情報提供

- LINEコロナ相談

- WEBコロナ相談

② スマホ・インターネットを利用されない方への対応

- 最新情報を簡潔にまとめた資料を作成し、ホームページに掲載するとともに、必要な方には当該資料を提供

リーフレットの作成

～いざという時に備えて～

新型コロナウイルス感染症の感染が続いています。
いざという時に備え食料品や日用品等の備蓄、感染対策の徹底、情報収集などの備えをしておくと安心です。

感染拡大に備えて事前の準備を！

準備1 ワクチンの接種を検討

新型コロナ・インフルエンザワクチンの早期接種をご検討を！

準備2 セルフチェックのための新型コロナ抗原定性検査キットを確保

取扱薬局・薬店で薬剤師に相談し購入（インターネット購入可）
国が承認した検査キットを選び、早めに準備を！

準備3 自宅療養に必要な体温計や解熱鎮痛薬、食料品等を確保

次の例を参考に、**一週間程度**の食料品や日用品を備蓄しましょう。

- ・薬（常備薬、服薬中の薬、解熱鎮痛薬）
- ・マスク、消毒液、体温計
- ・体調がすぐれないときでも食べやすいもの、調理不要な食料品
- ・水、スポーツ飲料など
- ・その他生活に欠かせないもの（コンタクトレンズ、乳児用のミルク、離乳食、おむつ、生理用品、トイレトペーパーなど）

基本的感染対策の徹底

●手洗い・3密回避・咳エチケット※や会話時のマスク着用

※咳・くしゃみの際は、マスクの着用やハンカチ等で口や鼻を押さえ飛沫を飛ばさない

●体調に不安があるときは、旅行や外出を控える

●特に換気が重要

・窓を開けて、継続的な換気を行う

密閉した空間では長時間ウイルスが滞留します。空調利用中も2方向の窓を開ける、換気扇・サーキュレーターを活用するなど効果的な換気をしましょう。

・適度な室温、湿度を保つ

空気が乾燥するときは、洗濯物の室内干しや加湿器を使いましょう。

★適度な室温・湿度
室温**18℃以上**かつ湿度**40%以上**

発熱等の症状がある場合は、無理せず医療機関へ

●かかりつけ医や身近な医療機関に電話連絡し、指示に従い受診しましょう

医療機関の検索は府ホームページ [大阪府 診療・検査医療機関](#) [検索](#)

●スマホやパソコンで検索できない場合

堺市新型コロナ受診相談センター

TEL 072-228-0239 FAX 072-222-9876【土・日曜日、祝休日も開設】

（「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です）

新型コロナウイルス感染症の情報は

堺市LINE・WEB「コロナ相談」へ

スマホやパソコンなどで必要な情報を
いつでも、何度でも、簡単にお調べいただけます



堺市 コロナ相談について [検索](#)

※LINEやウェブ上で相談員が個々の事情をお伺いして相談に応じたり各担当に直接電話につながるサービスではありません。

LINE コロナ相談

利用方法

堺市LINE公式アカウントを「友だち追加」してください
次の二次元コードを読み取りご利用ください

堺市公式アカウント

アカウント名：堺市 アカウントID：@sakai-city
二次元コード（LINE「友だち追加」用）は次のとおり



友だち追加のうえ、新型コロナメニューの「コロナ相談」をクリックしてご利用ください

WEB コロナ相談

利用方法

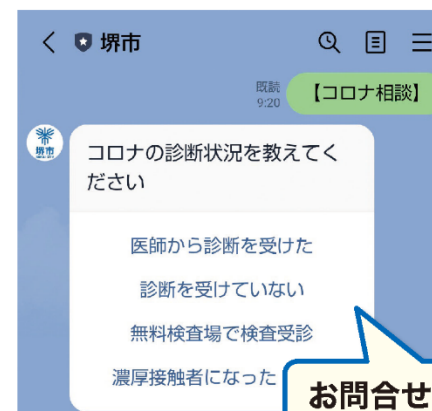
次の二次元コードを読み取りご利用ください



二次元コードがご利用できない方はインターネットで
「堺市 コロナ相談について」で検索しご利用ください

おすすめ

ブックマーク（お気に入り登録）していただくと、より簡単・便利にお使いいただけます



お問合せの多い
項目を掲載

あなたの状態を教えてください

- ☐ 選択解除
- ☐ 医師から診断を受けた（Q1-1）
- ☐ 診断を受けていない（Q1-2）
- ☐ 無料検査場で検査した（Q1-3）
- ☐ 濃厚接触者になった・なるかもしれない（Q1-4）

知りたい項目を
選択肢から選ぶことで
条件に合った案内を表示

濃厚接触者になった・なるかもしれない（Q1-4）

ご自身が濃厚接触者に該当するかどうかなど、詳しくは市ホームページでご確認ください。
濃厚接触者となった場合の待機期間は、陽性者の発症日（当該陽性者が無症状の日）のいずれか遅い方を0日目として、5日間（6日目解除）となります。
（）で陰性を確認した場合は、社会機能維持者であるか否かに関わらず、3日目解除の場合、待機開始日から7日間が経過するまでは、検温などご自身の高い方との接触や会食等を選び、感染対策をお願いします。
■ご自身や身近な方が新型コロナウイルスに感染したら（堺市HP） [リンク](#)

※各操作画面イメージ